

# 議会だより

発行 日の出町議会  
編集 議会だより編集委員会  
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780  
TEL 042 (597) 0511  
FAX 042 (597) 4369

白山神社例大祭が9月15,16日の  
両日に行われました。



## 平成30年 第3回定例会

- ・新しい議会構成が決まりました ..... 2P
- ・議案審議PICK UP ..... 4P
- ・平成29年度決算審査 ..... 6P
- ・ **一般質問** 「町政を問う」 8人の議員 ..... 8P
- ・議会事務事業評価報告書を町長に提出しました ..... 13P

# 新しい議会構成が決まりました

## 議長就任あいさつ



平野 隆史

この度、第三回定例会において議員各位のご推挙をいただき、日の出町議会議長の職を務めることになりました。星野茂議長におかれましては、お疲れ様でした。

さて、近年、議会離れ、政治離れ等の報道を耳にします。町議会では、町民の皆様が開かれた議会、身近な議会、わかりやすい議会をモットーに議会改革に取り組んでおり、議会条例の制定や町民懇談会の開催も行っております。

また、年々、時代の流れと共に、諸問題等が複雑化しております。町議会として、残土、太陽光発電施設等の問題など含め、町民の皆様を第一に、議会改革に取り組んでまいります。

結びに、日の出町の更なる発展と、町民の皆様のご健勝ご多幸を心よりご祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

## 前議長辞任あいさつ



星野 茂

私は、昨年9月議会において、皆様からご推挙を頂き、今日まで議長職務を務めさせて頂きました。しかし、この間におきまして、不本意ながらも体調を崩してしまいました。皆様方にご心配をおかけしましたが、議長公務に取り組みることができましたのは、ひとえに関係各位の温かいご理解とご協力の賜物と深く感謝しております。お陰様で、現在は体調も回復に向かうまでになりましたが、自身としては、「一日も早く体調を万全に整えておきたい」との思いが次第に強くなってきたことから、熟慮を重ねた結果、議長職を辞任させて頂くことを決意いたしました。あらためて、議長在任中にお世話になりました、多くの皆様に深く感謝を申し上げますと共に、今後とも、ご指導・ご鞭撻を願ひ申し上げ議長辞任の挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

議会運営委員会		予算決算常任委員会		総務まちづくり常任委員会		厚生文教常任委員会	
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
折田 眞知子	折田 眞知子	折田 眞知子	折田 眞知子	折田 眞知子	折田 眞知子	折田 眞知子	折田 眞知子
副委員長	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長
縄井 貴代子	縄井 貴代子	縄井 貴代子	縄井 貴代子	縄井 貴代子	縄井 貴代子	縄井 貴代子	縄井 貴代子
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
村木 満	村木 満	村木 満	村木 満	村木 満	村木 満	村木 満	村木 満
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
嘉倉 治	嘉倉 治	嘉倉 治	嘉倉 治	嘉倉 治	嘉倉 治	嘉倉 治	嘉倉 治
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
濱中 映慈	濱中 映慈	濱中 映慈	濱中 映慈	濱中 映慈	濱中 映慈	濱中 映慈	濱中 映慈
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
小玉 正義	小玉 正義	小玉 正義	小玉 正義	小玉 正義	小玉 正義	小玉 正義	小玉 正義
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
加藤 光徳	加藤 光徳	加藤 光徳	加藤 光徳	加藤 光徳	加藤 光徳	加藤 光徳	加藤 光徳
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
村木 満	村木 満	村木 満	村木 満	村木 満	村木 満	村木 満	村木 満
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
萩原 隆旦	萩原 隆旦	萩原 隆旦	萩原 隆旦	萩原 隆旦	萩原 隆旦	萩原 隆旦	萩原 隆旦
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
清水 浩	清水 浩	清水 浩	清水 浩	清水 浩	清水 浩	清水 浩	清水 浩
副委員長	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長	副委員長
田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子	田村 みさ子
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
議長、議会選出監査委員を除く議員	議長、議会選出監査委員を除く議員	議長、議会選出監査委員を除く議員	議長、議会選出監査委員を除く議員	議長、議会選出監査委員を除く議員	議長、議会選出監査委員を除く議員	議長、議会選出監査委員を除く議員	議長、議会選出監査委員を除く議員

## 役職・委員会等委員構成表

議席番号	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	定数
議長◎・副議長○						○								◎	
氏名  種別	萩原隆旦	清水浩	村木満	縄井貴代子	折田眞知子	青鹿和男	嘉倉治	小玉正義	濱中映慈	田村みさ子	加藤光徳	星野茂	東亨	平野隆史	
監査委員													○		1
議会運営委員会			○	副	長		○	○	○	○	○				8
予算決算常任委員会	○	○	副	○	○	○	○	○	長	○	○	○			12
総務まちづくり常任委員会	○	副	○	○				○		長		○			7
厚生文教常任委員会					○	○	長		○		副		○	○	7
一部事務組合	阿伎留病院企業団議会		○				○	○							3
	西秋川衛生組合議会				○				○	○					3
	秋川流域斎場組合議会	○	○								○				3
外部の協議会・審議会	三多摩上下水及び道路建設促進協議会		2	1	3									○	4
	秋川流域下水道促進協議会			○			理		○	理				○	5
	西多摩地域広域行政圏協議会審議会				○	○								○	3
	JR五日市線改善促進協議会		○	○	○		○	○		○				○	7
	三鷹立川間立体化複々線促進協議会									○				○	2
都市計画審議会			○			○			○					○	4
議会だより編集委員会	○	○	副	長	○	○									6

※ 表内記号の説明 長=委員長 副=副委員長 理=理事

三多摩上下水及び道路建設促進協議会 1=第1委員会(上水道) 2=第2委員会(下水道) 3=第3委員会(道路)

## 9月定例会 議案審議

こんなことが決まりました。

8月31日～9月19日までの20日間

### 9月定例会議案

町長提出議案 11件

今号では、1つの議案を

**Pick up**



日の出町「ひのでちゃん」

Pick up

1

平成30年度日の出町一般会計及び  
各特別会計補正予算について

(議案第42号) 平成30年度日の出町一般会計補正予算(第2号)

(議案第43号) 平成30年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

(議案第44号) 平成30年度日の出町下水道事業特別会計補正予算(第1号)

(議案第45号) 平成30年度日の出町介護保険特別会計補正予算(第1号)

(議案第46号) 平成30年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

### 主な補正内容

(一般会計)

一般会計2100万円を追加しました。

歳入

普通交付税や繰越金の追加を中心に各種事業実施に伴う補助金等の増減額を計上したものです。

普通交付税は、臨時財政対策債振替額の減少により基準財政需要額が増加したため、1億5602万9000円増の10億1636万9000円となり、前年度繰越金につきましては、3億2076万7000円の増となったものです。

その他、臨時財政対策債を8536万1000円減額したほか、財政調整基金繰入金を全額減額し、基金残高の回復に努めたものです。

歳出

近年の災害等の増加に伴い地域の防災力向上に向け、消防団の無線機等の資機材の拡充を図る為、特別区消防団の装備品を目安に消防団資機材購入費を新たに計上したほか、サービス利用の増加に伴う障害児福祉サービス費の追加、日の出町サービス総合センター事務費交付金の追加、国民健康保険特別会計をはじめとした各特別会計の平成29年度決算に伴う繰越金に関連した繰出金の減額、財政調整基金積立金の追加が主なものです。

その他の費目では、全般にわたり人事異動等に伴う人件費の増減額を計上したものです。

(特別会計)

介護保険特別会計5142万2000円を追加しました。

歳入

一般会計繰入金を1240万6000円減額し、前年度繰越金を6642万4000円追加するものです。

歳出

介護給付費準備基金への積立金2196万5000円、介護給付費国庫負担金過年度分の超過交付分返還金として3307万7000円をそれぞれ追加するものです。

# 議案と結果

<町長提出議案>

○…賛成 ×…反対

番号	議案名	自	明	公	町	共	新	政	結果
41	日の出町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	同意
42	平成 30 年度日の出町一般会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
43	平成 30 年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
44	平成 30 年度日の出町下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
45	平成 30 年度日の出町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
46	平成 30 年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	可決
47	平成 29 年度日の出町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
48	平成 29 年度日の出町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
49	平成 29 年度日の出町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
50	平成 29 年度日の出町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
51	平成 29 年度日の出町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定

<会派の異動>（8月25日付で新しい会派の届出及び所属議員の異動がありました）

会派名	略号	所属議員（★印…会派代表者）	人数
明政会	明	★田村みさ子・清水浩・萩原隆旦	3人
政有会	政	★濱中映慈	1人

<各会派の名称と所属議員>

会派名	略号	所属議員（★印…会派代表者）	人数
自民蒼政クラブ	自	★小玉正義・星野茂・東亨・平野隆史	4人
明政会	明	★田村みさ子・清水浩・萩原隆旦	3人
公明党	公	★嘉倉治・縄井貴代子	2人
町民党	町	★村木満・青鹿和男	2人
日本共産党	共	★折田真知子	1人
一新の会	新	★加藤光徳	1人
政有会	政	★濱中映慈	1人

## 平成 29 年度

### 各会計の決算を集中審議（9月12・13日）

決算を集中的に審査する予算決算常任委員会が行われ、活発な質疑応答が交わされました。そして、19日の本会議最終日には、委員長による審査経過・審査結果の報告の後、採決により5つの会計決算全てが認定されました。

## 主な 質疑 Q&A

### 一般会計

**Q** 29年度決算の評価全般について伺う。

**A** 予定事業は、順調に進み一定の評価はしている。細かい課題等々はあるが、今後の運営の中に生かしていく。

**Q** 歳入全般の恒常的な収入未済額の内容について

**A** 固定資産税は、財産として持っている実態があるので、今後は換価という方法も検討

する。

**Q** ふるさと納税の状況について

**A** 29年度に他の自治体へふるさと納税された人数は、227人である。寄附額は、1547万7000円で、本来、町に入る税額が約600万円減少した。

**Q** 財産収入における内容について

**A** 短期貸付が4件、長期貸付が9件、総額で8032万3210円。土地の売却は、旧国鉄の跡地等4件、ゴミ集積所が12件、トータルで

2111万9156円である。

**Q** 三セク事務費交付金の内容について

**A** 29年度において、職員派遣が5人減少している。それにより総額で約2500万円減額になっているのが主な要因。

**Q** 各種補助金における規程、要綱について

**A** 町全体としては、町補助金交付要綱を定めている。補助金にはそれぞれ目的がある。各補助金に交付要綱を定めるように努めていく。

**Q** 公共施設等の長期保全計画の内容について

**A** 昨年度の公共物簡易診断に基づき、現在は専門家及び委託業者と協議している。来年度以降に緊急性を含め、施設類型ごとの傾向等を含めて判断していく。

## 平成 29 年度会計別決算

会 計 名		歳 入	歳 出
一 般 会 計		91億5320万円	87億6141万円
特 別 会 計	国民健康保険会計	23億4144万円	22億8174万円
	下水道事業会計	9億1548万円	9億 73万円
	介護保険会計	13億8782万円	13億1849万円
	後期高齢者医療会計	4億5090万円	4億4619万円
合 計		142億4884万円	137億 856万円

**Q** 次世代育成クーポンや青少年育成事業の今後のあり方について

**A** これまででは出生率向上や子ども増加など相当な効果があった。制度維持に向け、関連事業全般について、効果的運営の観点から検討していく。

**Q** 個人向け温泉宅配事業の必要性について

**A** 費用の比率は小さいが、効率化の観点から必要性の見直しを行っていく。

**Q** 特定外来生物駆除事業について

**A** 29年度から3か年計画で進めており、今年度からは回数を年2回に増やす。

**Q** (仮)東光院橋の修正設計と全休工事について

**A** 仮設工法による工事費がかさむので、西多摩建設事務所と協議を重ね、河川の法面工事を利用した道を使い、クレーンを入れる工法に変更した。これにより3割削減ができた。来年度は、全体工事費の予算要望を行う。

**Q** 消防団員報酬の近隣自治体との比較について

**A** 市に比べると少し低いが、面積や守るべき住民の数などもある。町の防火・防災のリーダーであり、検討を引き続き行う。

**Q** 教育費における各種補助金の規程と算出根拠について

**A** 要綱、規程等により全て根拠に基づいて支給している。ホー

ムページに掲載するように対応していきたい。

**Q** 給食費未納者の状況について、会計上はどのように処理されているのか。

**A** 滞納者の方には同意を得て子育てクーポンで支払ってもらうが、今後は町税等の滞納者にはクーポン支給を停止する為、未払金額が増える懸念がある。

**Q** 国民健康保険税の滞納状況について

**A** 収入未済額は、7084万円。滞納者の立場も理解しながらも、税の公平性から、少しでも収めていただく交渉に、今後も取り組んで行く。

**Q** 国民健康保険短期証と収入未済額の関連について

**A** 短期証の方は、全員未納者となる。国民健康保険から、退会されている方もいる為、収入未済額の全額が、短期証の方の未納分ではない。

**下水道事業**

**Q** 下水道未接続の状況について

**A** 29年度に未接続であった事業所が、今年度接続して頂けた。他の11件についても、時期が来たら接続は行うという約束はさせて頂いている。

## 特別会計

国民健康保険



温泉宅配車



給食センター



# 一般質問

## 8人の議員

# 町政を問う

### 要旨

**当町における最近の人口減少について問う**  
 質 町の人口は2年前をピークに減少に転じて本年8月には16800人を割込んだ。この減少の要因が何か、町の見解を伺う。  
**町長** これまで宅地開発・福祉の充実・区画整理などの政策を推進した結果、人口は平成19年より増加に転じた。一方、日の出団地の高齢化が人口減少圧力になるなど、要因を一口で言うのは中々難しい。最近の人口減少の事実をしっかりと受けとめ、既に掲げている各種施策に取組むと共にその効果の検証を行っていく。  
**課長** 最近2年間について増減要因を多角的に解析した。生産年齢層が社会減であること、大久野地区の社会増が



**萩原 隆旦**  
 はぎわら たかあき

平井地区を上回ったことなどが特徴。

**質** 最も重要な生産年齢層の社会増減について、これを最近4年間で見た場合の推移は。

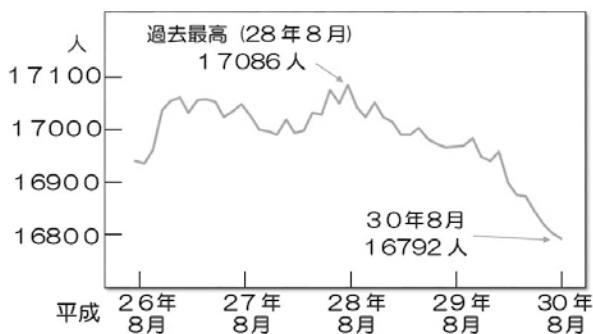
**課長** 2年前までの2年間は9人の社会増で転出入がほぼ均衡していたが、最近の2年間は185人の社会減

に転じた。  
**質** 年少人口推移は。  
**課長** 年少人口は社会増を維持しているものの増加幅は減速傾向。

**質** 大久野地区の社会増が平井地区を上回ったがこれは近年なかったこと。自治会区域別にみた場合に人口増減の特徴を伺う。

**課長** 大久野地区では15自治会区域の増加が大きい。人口減少が大きいのは平井地区の5自治会区域。

我が町の人口は？





なわ い き よ こ  
**縄井 貴代子**



防災倉庫内の備蓄品

**町民の命と生活を守る  
防災・減災の総点検を**  
**質** あらかじめ予測できる災害に対し、事前に取り組むべき対応・避難行動を、時系列でまとめた、タイムラインという手法が各地で広がっている。避難誘導を効率的に行うため、タイムラインの策定を求める。

**町長** 町の地域防災計画の見直しと併せて、タイムラインを策定する時期を検討する。  
**質** 厚生労働省が、液体ミルクの販売を認めました。町の防災備蓄品として活用し、口腔ケア用品を取り入れる等、防災備蓄品の改善を求める。

**課長** 口腔ケア用品として、昨年、歯ブラシセットを200本購入。液体ミルクは、乳児にとって重要なものであることから、保管方法や必要本数等、購入に向け検討する。その他の防災備蓄品についても、必要性や有用性を精査し、備蓄を検討していく。

**質** 大阪北部地震において、学校敷地内のブロック塀の倒壊によって、女児が犠牲となった。当町の調査結果と、今後の安全性確保の推進について伺う。  
**課長** 学校敷地内に危険なブロック塀はないが、通学路については、報告がある。危険性が高い箇所については、所有者へ、教育委員会の認識をお伝えしている。また、各学校へ、危険箇所の情報提供を行い、児童・生徒の安全指導を行うように、今後指導していく。

**質** インフラ系公共施設の更新、修繕、長寿命化等、実施計画は部門ごとに優先順位を付け実施するべきでは。  
**町長** 更新費用にかかる財政負担の平準化、事後保全型から予防保全型への転換を目指し全庁的な取り組みを進めている。建築系の「公共施設等長期保全計画」は本年度末に策定する予定。

**質** 公共施設の管理計画は10年毎に議会、町民に情報公開していくべきでは。  
**課長** 長期保全計画の中で提示をさせて頂きたい。  
**質** 財源確保の観点から全事務事業評価を行い、必要に応じては改廃も視野に入れるべきでは。  
**課長** PDCAサイクルによる業務改善、スクラップ&ビルドを意識した抜本的な見直しや、BPR（業務プロセス改善）が不可欠だと考える。



か くら おさむ  
**嘉倉 治**



改修計画が進む本宿小学校校舎



田村 みさ子

地域共生社会について

質 地域共生社会とはどのようなものか。

町長 2年前に閣議決定した「ニッポン一億総活躍プラン」で子ども・高齢者・障がい者などすべての人が地域・暮らし・生きがいを共に創り高め合う社会とされている。

質 地域共生社会の理念が加わった改正社会福祉法が4月に施行されたが、新たな地域福祉計画策定の考えは。

課長 すでに地域福祉活動の基本計画として地域保健福祉計画がある。33年度の次期改正時には地域共生社会の実現に向けた取り組みを盛り込む予定である。

質 町が実施する地域福祉事業はあるか。

課長 社協のサロン活動や民生・児童委員の

活動もひとつである。

先進的取り組み事例を参考に地域に何が足りないか、何が必要か、何ができるかを検討し前に進めていきたい。

児童虐待について

質 町内の現状は。

課長 29年度の相談は29件、子ども家庭支援センター（子育て福祉



小地域福祉活動・ふれあいいいききサロン  
(13自治会) (社協だよりより)

課内)では通告を受けると受理会議で対応方針を決定、48時間以内に対象児童の安全確認とリスクアセスメントを実施し、虐待疑いの保護者には注意喚起をしている。関係機関との連携もとっている。

質 五日市警察署との協定締結の内容は。

課長 「児童虐待未然防止と早期発見のため相互に保有する情報を共有し児童の安全確保に努める」となっている。

質 「不審者情報」は教育活動にどう活用されているか。

課長 不審者情報は教育委員会指導室に第一報が入るが、各家庭にメール配信や注意喚起文書を通して周知され、各校及び五日市警察署には、ファックス等を通じて迅速に情報提供される流れとなっている。



小玉 正義

子ども達の安全対策について問う

質 団地の交通事故から1年経過したが、今後の活動を伺う。

指導室長 安全に関する「月の目標」、「命の日」の設定、「地域安全マップづくり(4年生実施)」を行ったり、全国の生命に関わる重篤な交通事故の情報分析等を行い地道に安全対策を継続する。

質 五日市警察署との協定締結の内容は。



児童虐待協定締結の背景について伺う。

町長 児童の安全確保をより確実にするため、市町村等の関係機関との連携を強化し、あらかじめ児童に関する情報の事前照会等に関する協議を行い、必要に応じて書面でも取り決めるなど適切な対応をすべく警察の連携がなされた。

質 虐待対策の課題は。

課長 保護者への注意喚起の際、支援に繋げる信頼関係を構築する。児童の所属機関にも情報収集を依頼し、子ども家庭支援センターの支援に確実に移行できるように繋ぎの役割を確立して頂くという、多職種連携を深めることが重要であると考えている。

質 五日市警察署との協定締結の内容は。

あお しか かず お  
**青 鹿 和 男**



CLT (直交集成板)

やすらぎの空間  
など、木の良  
さが発揮され  
ると考えるが、  
活用について  
伺う。

**課長** 総合文  
化体育センタ  
ー

については、現  
在、基本計画  
段階で準備を  
進めている。今  
後の実施設計  
段階では、方  
針に基づき、  
木質化が中  
心になるかと思  
われるが、構  
造部材としての  
使用についても  
検討していきたい。

**質** CLTを使った建  
物には、一般住宅から  
中大規模他、6〜10階  
建ての集合住宅まで、  
様々な建物が建てられ  
ている。森林資源の有  
効活用をはじめ、CL  
Tの利点である面で支  
えて地震に強い、寸法  
の安定性が高く扱いや  
すい、大判パネルで素  
早い施工ができる、断  
熱性に優れ、火も安心、

併せて、総合文化体育  
センターは広域避難的  
な役割も機能として持  
つところであり、ある  
程度の日数を滞在され  
た時の癒し効果などを  
考慮して、木材利用も  
可能な限り検討を進め  
ていきたい。地域の木  
材を有効活用すること  
など、木の循環利用の  
取り組みが必要と認識  
している。



か とう  
**加 藤 光 徳**  
み つ の り

**都道・河川・橋梁改善  
改修を問う**

**質** 都道238号線・  
都道165号線・都道  
251号線の進捗状  
況について。

線梅ヶ谷トンネル（仮  
称）の進捗状況は、平  
成30年3月に事業者  
が決定し、青梅市梅  
郷市民センター及び日  
の出町報徳会館で、業  
者による着手前の工事  
説明会が開催されてい  
る。工事内容は、延長  
1480m（トンネル  
延長1330m）で発  
破工法により青梅市側  
から24時間体制で掘  
削を進め、工期は34年  
1月6日である。都道  
165号線（病院街道）  
は、東京都よりある  
野市に用地買収を委託  
し、これまでの全区間  
680mのうち350

m区間の工事を実施  
し、残り区間は29年  
度から30年度に190  
m区間工事を行うと共  
に埋蔵文化財調査を  
実施する。工期につ  
いては正確な情報は  
なく、今年度中には  
終了するものと推察  
される。都道251  
号線は、坂本交差点  
から1km区間が事  
業範囲で道路編入手  
続

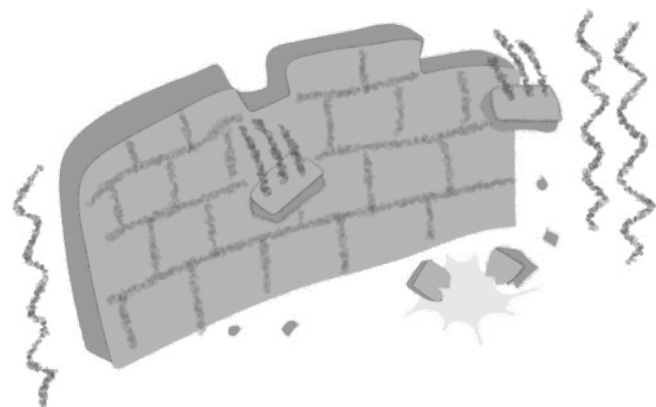
きを実施し、用地取得  
を行っている。  
平井川については、  
30年度に観音橋下流  
（あきる野市）約40  
m及び日の出橋下流  
約140mの護岸整備  
に着手し、引き続き、  
日の出管内の改修工  
事に着手できるように  
事業認可取得に向け  
て調整中である。橋  
梁の耐震対策は、26  
年西平井橋、鹿の湯  
橋の工事が完了。日  
の出管内の都道に  
架かる橋梁は、耐震  
補強が完了している。



道路整備中の都道165号線



おり た ま ち こ  
折田 眞知子



**防災対策としてのブロック塀撤去・生垣設置への助成制度の創設を**  
質 通学路のブロック塀の点検状況は。  
課長 危険性を3段階で確認したところ、危険性が高い7ヶ所、危険性が認められる20ヶ所、どこがその箇所に当たるかを学校と情報共有し、各学校が安全指導をする事とし、危険性が高いところは、管理職が訪問をし、教

育委員会としての認識をお伝えした。  
質 建築基準法に適合しないブロック塀の撤去への指導状況は。  
課長 町には判断できない建築主事の設置がない事から指導ができない。  
質 ブロック塀改善に住宅改修等補助事業の活用を。  
課長 地域経済の振興とが目的であるが、今

課長 人権教育プログラムや啓発資料等を活用し、教員が正しい理解と認識を深めるとともに、意図的、計画的に推進できるよう、校長会で周知・徹底を図っていききたい。  
質 同性パートナーへの合理的配慮の実施は。  
課長 法律的な効果はないが、証明によりサービスが受けられる。情報収集し研究する。

後、要綱を見直しする段階で調査研究し検討する。  
性的マイノリティへの理解と支援を  
質 人権尊重の観点から公的書類の性別欄の記載方法の改善を。  
課長 性別欄を削除していないが、情報収集に努め研究する。  
質 学校等でのきめ細かな対応は。

### 請願・陳情は！

12月の定例会では、11月20日までに受理したのものについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

平成28年9月20日より、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱が制定されました。

- 件名は、おおむね50字以内、趣旨、及び理由は合わせておおむね1500字以内としてください。
- 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。（開庁時にご来庁願います。）
- その他、詳しいことは議会ホームページの、日の出町議会請願及び陳情取扱要綱または議会事務局まで問い合わせください。

### 本会議の会議録をインターネット公開しています。

会議録とは、議会の活動経過を開会から閉会まで詳しく記録した公文書です。知りたい情報を広く的確に調べることができますので、積極的にご利用ください。

#### アクセス方法



日の出町議会情報には「議会開催日程・内容・議会だより」等も掲載しています。

### 第187号（平成30年8月1日発行）の訂正とお詫び

- 10ページの「町民懇談会」報告内容について、開催場所に誤りがありました。  
誤) やまびこホールにて開催しました。 → 正) ひのでグリーンプラザにて開催しました。
- 12ページの「受けよう がん検診」において、記載誤りがありました。  
誤) 日の出町では、9月5日から9日まで、胃がん肺がん検診の申し込みを受付けています。  
正) 日の出町では、8月2日から8日（電話受付8月6日から8日）まで、胃がん肺がん検診の申し込みを受付けています。（検診日9月5日から9日まで）

# 議会活動報告

## 「議会事務事業評価」を実施 3項目の事務事業を選定し、各常任委員会で審議

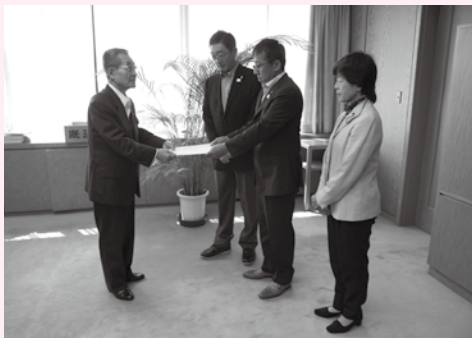
議会では、昨年実施した常任委員会所管事務調査で「議会事務事業評価」について調査・検討した結果、当議会でも町が行っている個々の事務事業の目的・成果・コスト等を数値化・具体化して客観的に評価して、その評価結果を次の事業実施に活かすための取り組みを行うことになりました。

総務まちづくり常任委員会では、平成30年3月5日より事務事業評価作業に取り組み、町所管課へご依頼して提出を受けた数多くの事務事業の中から、産業観光課所管の「温泉センター運営経費」の1事業を抽出し、継続調査事項として計5回検討・協議を行った結果、本事務事業については「改善・効率化し継続」の議会事務事業評価をまとめました。

同じく、厚生文教常任委員会では、平成30年3月6日より作業に取り組み、多くの事務事業の中から、生活安全安心課所管の「ごみ減量・リサイクル大作戦経費」と、文化スポーツ課所管の「小さな蔵の資料館事業」の2事業を抽出し、計5回協議を行った結果、「ごみ減量・リサイクル大作戦経費」については「改善・効率化し継続」とし、「小さな蔵の資料館事業」については「終期設定し終了」の議会事務事業評価をまとめました。

【事務事業評価】 議会評価報告書		【事務事業評価】 議会評価報告書		【事務事業評価】 議会評価報告書	
事業名	温泉センター運営経費	事業名	ごみ減量・リサイクル大作戦経費	事業名	小さな蔵の資料館事業
議会評価	3	議会評価	3	議会評価	5
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 拡充する</li> <li>2 現状のまま継続する</li> <li>③ 改善・効率化し継続</li> <li>4 見直しの上縮小する</li> <li>5 終期設定し終了</li> <li>6 休止・廃止</li> </ol>		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 拡充する</li> <li>2 現状のまま継続する</li> <li>③ 改善・効率化し継続</li> <li>4 見直しの上縮小する</li> <li>5 終期設定し終了</li> <li>6 休止・廃止</li> </ol>		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 拡充する</li> <li>2 現状のまま継続する</li> <li>3 改善・効率化し継続</li> <li>4 見直しの上縮小する</li> <li>⑤ 終期設定し終了</li> <li>6 休止・廃止</li> </ol>
【評価説明】	<p>温泉センターの運営については、開設当時の町商會から、目の出町商工会を経て、現在は目の出町サービス総合センター株式会社が行っているが、いずれの方法でも町が負担する経費は同じである。運営内容が町議会にも明らかになるよう運営方式に供することや、経費削減が可能ならば目の出町サービス総合センター株式会社以外の民間への委託も検討すべきである。</p> <p>いずれにしても運営にとって必要なことは「白Rの効率追求」と「中長期的な経営問題—当然、設備費等を含む」の両面である。</p> <p>改善への基本的な取り組みは、間を置かず1～2年のピッチで見直しを行い、密着化した施設の修繕については、今後の利用計画や資金計画により修繕経費を精査するとともに、変更な修繕を行うことのないよう精査して取り組む必要がある。</p> <p>よって、上記事項を含めた多面での検証を条件として「改善・効率化し継続する」とするものである。</p>	【評価説明】	<p>全体的に言えることは戸別収集になったことで庭にごみの量が増えているという現象がある。つまり、戸別収集においては以前より多くの各種ごみが一括で集められるため分別が十分でない状況にあると推察される。また、日頃のゴミ減量のための推進が形が強化されているのではないかとと思われる。</p> <p>これには、町担当部局による積極的な先進事例調査の実施及びリサイクル品の分別を含めた分かりやすいごみ減量化、資源化の方法・実績など、町民への周知徹底を更に強化するべきである。</p> <p>よって、下記事項を含めた多面での検証を条件として「改善・効率化し継続」とするものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ごみ処理経費を下げる緊急性がある。</li> <li>◆ごみ減量は CO2 削減と大気汚染の削減に寄与することからより強く推進するべきである。</li> <li>◆現状、大量生産、大量消費、大量廃棄の構造から脱却はされておらず、町民主体のごみ減量を取り組む環境にないのが問題である。</li> <li>◆4R（リデュース（減る）、リデュース（減らす）、リユース（再利用する）、リサイクル（資源を再利用する））の周知徹底、その環境整備が町内にはない。</li> <li>◆町内に簡易なリサイクルステーションの設置をすべきである。</li> </ul>	【評価説明】	<p>具体的に言えることは、必要性は認めるが事業そのものの運用と活用に関する問題があるという指摘がなされました。それは下記事項で指摘されている通りです。</p> <p>今後、運用、活用、事業継続も含め早期に事業関係の見直し、改善、方向性を模索するべきと考える。</p> <p>よって、多面での検証や検討など現状の運営方法においては多くの課題があることから、「終期設定し終了」とするものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆そもそも、「小さな蔵の資料館」はある方から町が刀剣や伝統工芸品等を寄贈されたことにより、一般の方にも展示し鑑賞して頂くことから始まっており、所謂、一般的な郷土資料館とはコンセプトが違う。</li> <li>◆交通アクセス、展示場所、運営経費、展示物の内容も含め事業そのものの必要性に疑問を感じる。</li> <li>◆資料館は必要と思うが場所、PR等の問題がある。</li> <li>◆目の出町には多様な文化財が存在している。資料館は町の歴史を後世に伝える場として学校教育、生涯学習の場面に活用するなど活用を促していただきたい。</li> <li>◆許業の里との連携は難しく、用途変更など検討が必要である。</li> </ul>

### 各常任委員会から提出された3事業の議会評価報告書



平野議長、田村、嘉倉各委員長から橋本町長へ議会事務事業評価報告書を提出

平成30年9月19日定例会終了後、上記の3事業についての評価結果を「議会評価報告書」として、町長へ提出し、今後の町政に反映して頂きたく要望いたしました。

また、新年度予算案の上程時には、議会評価報告書記載内容の反映や事業の改善についての報告を願いたいこと、及び「議会評価報告書に対する予算反映等報告書」の提出を重ねて要望いたしました。



# 議 会 日 誌

## 北京市区人民代表大会友好代表団表敬訪問



10月11日に北京市区人民代表大会友好代表団が東京都町村議会議長会副会長の、日の出町議会を表敬訪問しました。

## 西多摩郡町村議会議長会議員親睦会



10月5日、檜原村「檜原都民の森」にて開催されました。当日は西多摩郡町村議員45名が参加し、ミニ木工教室(上写真)、セラピーロード散策の各種体験を行いました。

### 12月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/18	19	20	21	22 議会運営委員会	23	24
25	26	27	28	29	30 本会議 (議案審議)	12/1
2	3 本会議 (一般質問)	4	5	6 総務 まちづくり 常任委員会	7 厚生文教 常任委員会	8
9	10 議会運営 委員会	11	12	13	14 本会議 (議案審議)	15

午前10時開会 議会を傍聴しましょう



### 議会だより編集委員

萩原 隆旦 青鹿 和男 清水 浩  
折田 眞知子 縄井 貴代子 村木 満  
(編集委員長)

## 編 集 後 記

豪雨・地震・台風が日本列島を襲いました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧や復興が進むことを願わずにいられません。

9月議会では決算審査が行われ、様々な問題提起が行われました。この内容は、これから予定されている新年度予算の編成にも加味されることとなります。議会としてもみなさんの意見が、より一層反映できるよう、努めてまいります。議会の様子がより伝わるよう、取り組んでまいります。ご意見をお寄せください。

編集委員 折田 眞知子

日の出町議会事務局

☎(597)0511 内線363

再生紙を使用しています。